

令和六年

宜野湾市

二十歳のつどい



▲小林七色さん

1月21日、ラグナガーデンホテルにおいて、今年度二十歳を迎える皆さんの節目を祝う式典「令和6年宜野湾市二十歳のつどい」が開催されました。

今年は、市民会館をはじめとした市内公共施設が改修工事のため、例年と日程と場所を変更しての開催となりました。お揃いのスーツや彩り豊かな着物に身を包んだ参加者で大いに賑わいを見せ、開式前に上映された「思い出のアルバム」のスライドショーに映る中学時代の自分たちを懐かしみながら、久々の再会を喜び合いました。

式が始まると、会場も厳かな雰囲気に包まれ、凛とした表情を見せる参列者に、松川正則市長は「SNSをコミュニケーションツールとして、様々な価値観に触れることができる現代において、自分らしさを尊重し、多様な意見と情熱をもって、臆することなく広い世界に踏み出してほしいです。これからの宜野湾市、



▲吉川葵斗さん

沖縄県を担い、新しい時代を築く皆さんを応援します」と式辞を送りました。

今年度二十歳を迎える1084人を代表して、小林七色さん、石川翔一さん、鎌田結乃さん、吉川葵斗さんがあいさつを行いました。

小林さんは「大学生になって初めて、育った沖縄の資源の豊かさや、ウチナーンチュの持つ温かさ、絆の強さに気づかされました。その魅力あふれる沖縄県、宜野湾市に育ててもらい、支えてもらった多くの方々に感謝するとともに、少しでも恩返しできればと思います」と思いを語り、吉川さんは「成人を迎え、二十歳を迎え、たくさんの自由を得るとともに、たくさんの責任を背負うことになります。これから数多くの困難な出来事が起こると思いますが、自分自身をしっかり持って、目標、夢に向かって進んでいきたいです」とあいさつしました。

立派な大人になりました!



皆さんの生まれ年 2003年の主な出来事

- 鉄道沖縄都市モノレール線（ゆいレール）が開業
- 新型コロナウイルス（SARS）が中国などで大流行
- 小惑星探査機「はやぶさ」の打ち上げに成功
- 阪神タイガースが18年ぶりとなるリーグ優勝を果たす

「令和6年 二十歳のつどい」の様子は、市ホームページからご確認ください。

市ホームページ▶

